

# 令和2年度ひとり親家庭アンケート

新型コロナウイルス感染拡大によるひとり親家庭の生活の変化及び今後生活していく上での悩みやニーズを把握し、支援施策の方向性を検討するためのアンケートを実施しました。

## 調査の概要

【調査対象】 県内に在住するひとり親

【調査方法】 オンラインまたは市町窓口での回答

【調査期間】 令和2年5月27日（水）～6月8日（月）

【回答数】 301

【調査項目】

- ・新型コロナウイルス感染拡大による生活などへの影響
- ・今後の生活における困りごと、悩みごと
- ・行政への要望

## 回答者の属性

### 【世帯】

母子世帯 288、父子世帯 8、その他の世帯 5

### 【年代】

20歳代 17、30歳代 81、40歳代 162、50歳以上 41

### 【子ども(20歳未満)の数】

1人 148、2人 116、3人 30、4人 6、5人以上 1

### 【子ども(20歳未満)の状況】（複数回答）

就学前 50、小学生 136、中学生 97、高校生 96、  
専修・各種学校生 9、短大生・大学生 24、就業 18、  
就学・就業していない 5

### 【現在の雇用状態】

正社員 110、派遣社員 25、パート・アルバイト等 115、  
自営業 17、家族従事者 1、その他 16、就業していない 17

## 結果の概要

新型コロナウイルス感染拡大の影響により…

- ① 「仕事がなくなった・仕事が減った」  
「収入がなくなった・収入が減った」が半数以上
- ② 「出費が増えた」が8割以上
- ③ 「子どもの居場所・預かりについて、困ったことがあった」  
が半数以上  
「子どもの学習について、困ったことがあった」が7割以上
- ④ 「自分のストレスが増えた」が8割以上  
「子どものストレスが増えた」が7割以上

今後の生活における困りごと、悩みごとは…

- ⑤ 「出費の増加」「子どもの学習」が6割以上

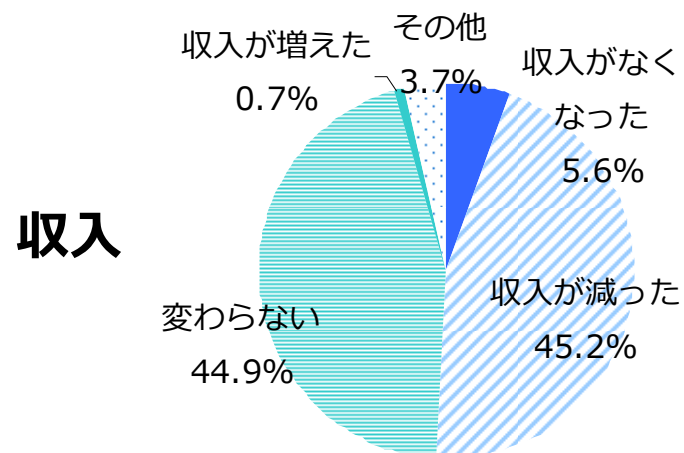
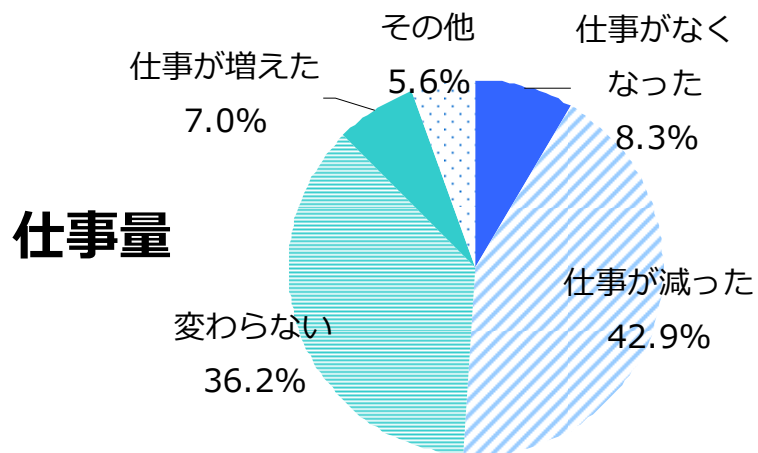
行政に要望することは…

- ⑥ 「現金給付」が8割以上  
「子どもの学習支援」が5割以上

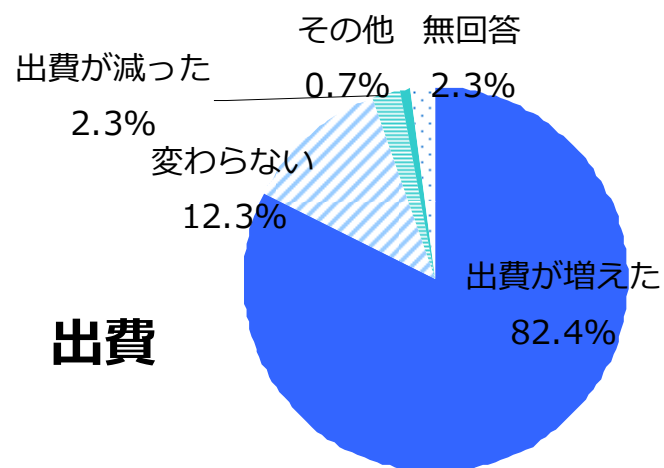
# 結果の詳細

## 新型コロナウイルス感染拡大の影響

① 「仕事がなくなった・仕事が減った」  
「収入がなくなった・収入が減った」が半数以上

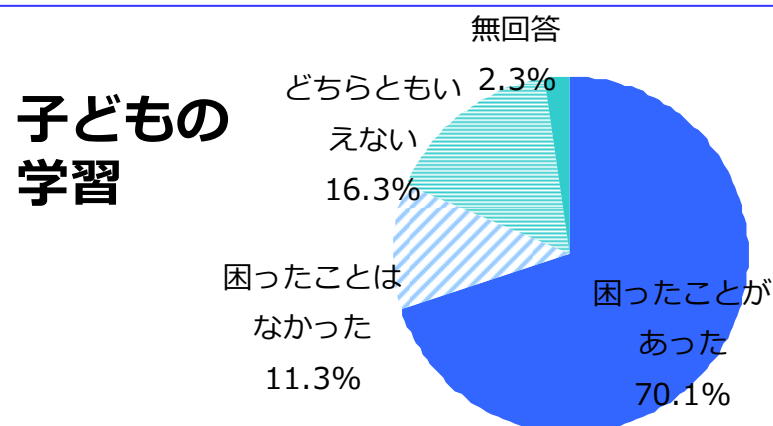
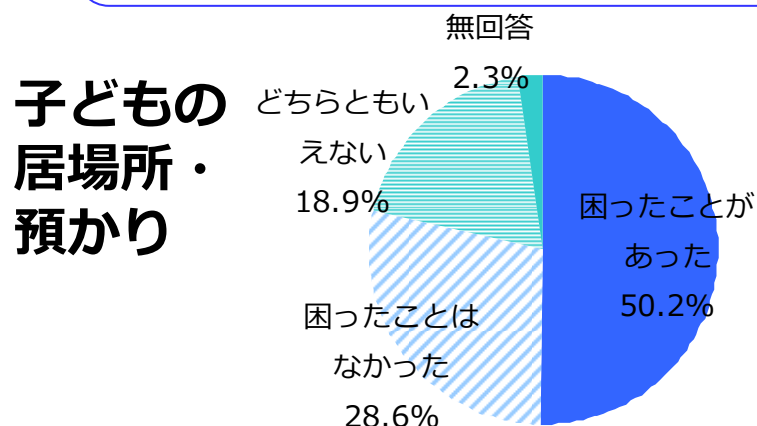


② 「出費が増えた」が  
8割以上

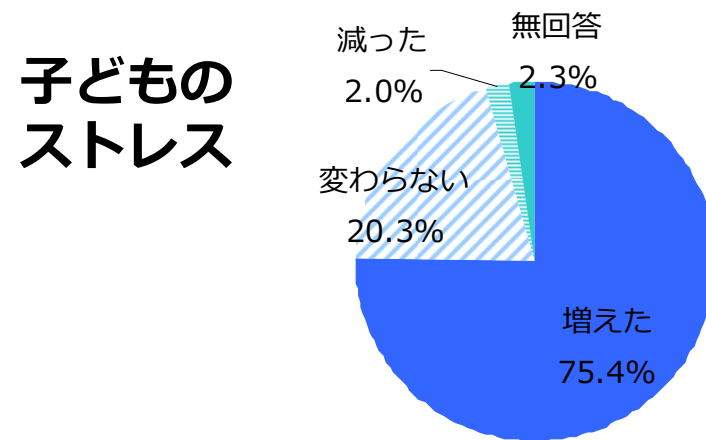
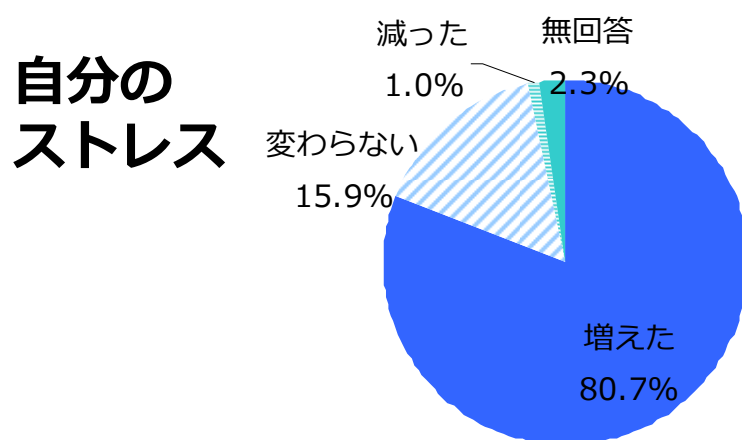


## 新型コロナウイルス感染拡大の影響

- ③ 「子どもの居場所・預かりについて、困ったことがあった」が半数以上  
「子どもの学習について、困ったことがあった」が7割以上

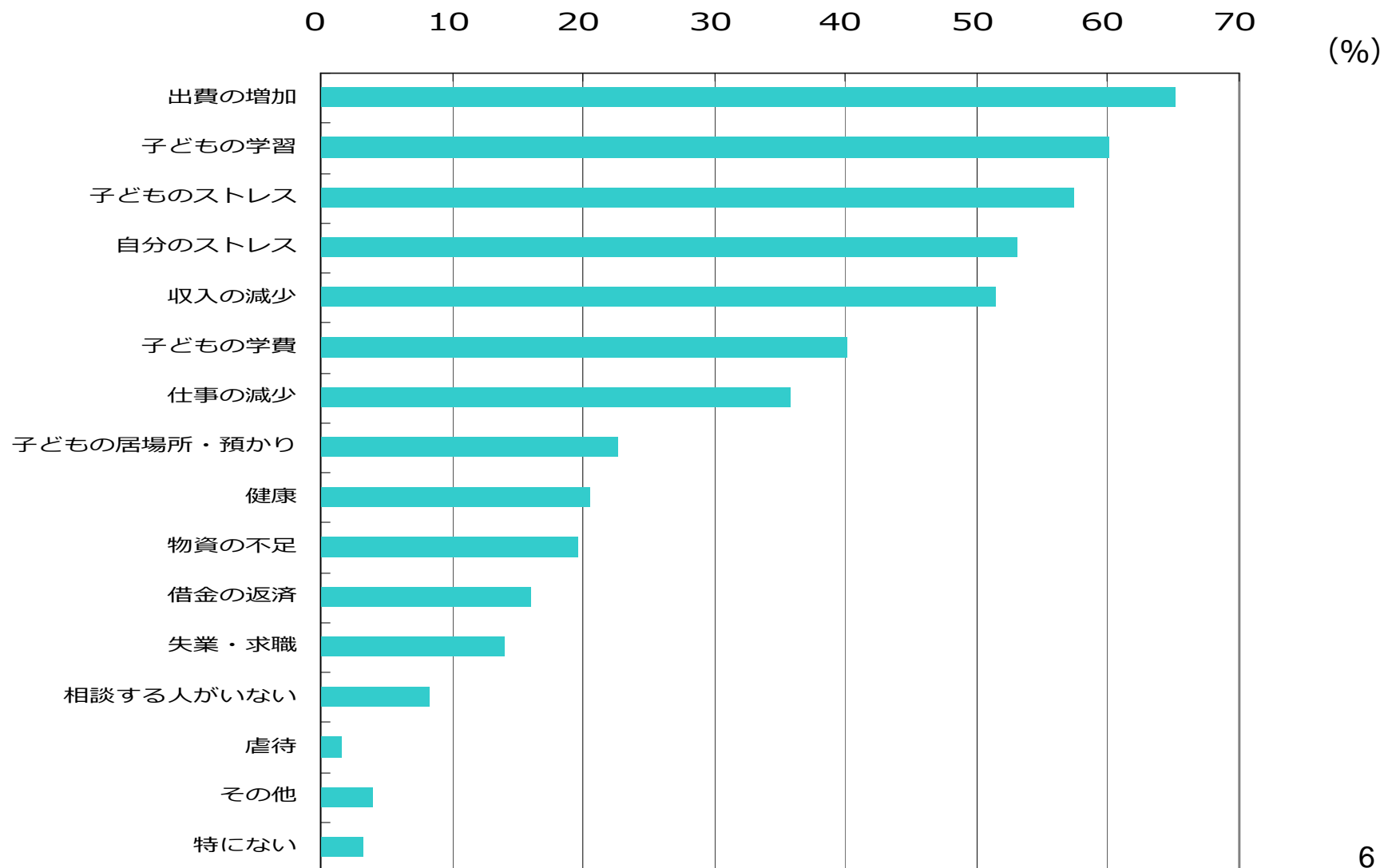


- ④ 「自分のストレスが増えた」が8割以上  
「子どものストレスが増えた」が7割以上



今後の生活における困りごと、悩みごと（複数回答）

⑤ 「出費の増加」「子どもの学習」が6割以上



# 自由記載より

## 感染した場合の不安

- 母ひとり子ひとりなので、**自分が感染したらと思うととても不安**でした。誰に子どもを見てもらえばいいのか？入院はできるのか？
- 子どもが重症心身障害児。私が感染した場合、どう対処したらいいのか全く思いつきません。先の想像できる具体的な政策、信頼できる情報開示を切にお願いしたいです。
- いざ感染した時に頼れる窓口がはっきりわかれば、少しは安心できるかなと思います。



## 仕事・減収

- 男性社員の割合が高くほとんどが有給を取らないので、子育て中の私は休むと会社から嫌な目で見られてしまう。
- 昨年ひとり親になり、4月から就業する計画でいましたが、まだまだ情勢が不安定なため**求職活動できない**でいます。
- 障がいを持つ子がいて、休校になると世話のため仕事することができません。そういう親への支援が全くなく、求職を辞め学校再開までは仕事ができないので収入もなく、困っています。
- お店を閉めると店主に告げられ、新たに就職活動をしています。生活は子どもの進学費用にと貯めておいた貯蓄を切り崩して支払い等に当てていますが、かなり**厳しい状態**です。この先再就職して貯蓄ができるのか不安です。
- 来年度、契約をしてもらえるか不安。真面目に精一杯働く意志はあるので、本当に生活に困っている人を優先に雇用していただける機会を増やしてもらえたらありがたい。



## 住居

- ・ 家賃支援の相談に行きましたが、一律10万円が入るからと却下されました。教育ローンの返済や光熱費などの支払いでいっぱいなので、食費に回す分がほとんどありません。困っている人の緊迫感を理解して欲しいです。
- ・ **住居確保給付金**は、限度額数千円超えで申請できなかった。もう少し柔軟にはなりませんか？
- ・ 住居確保給付金を申請したが、3～4月の給料が減り、5月は休業手当と児童扶養手当で増えたため、わずかな額の支給。仕事の再開も目処が立っていない中、理解しがたい苦しい現状。多くのひとり親は悩んで苦しんで必死でやれることを探しているというのを知ってもらいたいです。
- ・ 今回失業し、住居確保支援金の制度を活用しましたが集める書類がありすぎて規定も厳しく申し込みに1ヶ月近くかかりました。緊急時ですからもっとスムーズにできるといいです。学校もない仕事もないお金もないで、精神的に本当に辛かったです。



## 経済面

- 子どもが家にいることで、食費・電気代など出費が増えた。マスクなども必要だが高くて購入できない。フードバンクを利用できるようにしてほしい。
- **オンライン環境を整えるための負担**が大きかった。毎月のWEB使用料金も大きな負担。WEB環境を維持する助成があると助かる。平常時も含めて、公的な学習支援をもっと充実してほしい。
- 毎日毎日、お金のこと仕事のことに悩み体調を崩してしまいましたがお金がないため病院にも行けません。ひとり親の現状は切実です。
- 収入が減った上授業料は満額引かれ、国の対応も遅く**不安しかない**。
- 普段から切り詰めた生活をしているため、更なる収入減少で今とても困っています。
- 離婚していないが別居中の場合も援助をしてほしい。
- 子どもの親権は父方にあり控除も受けられない状態で、コロナがあり、経済状況は更に不安。さまざまな生活状況を理解してもらい柔軟に支援策などを検討いただけるとありがたい。
- ホントに困窮しています。



## 手当・給付金

- ・一日も早い現金給付をお願いしたい。
- ・一律に給付金支給は大変ありがたいですが、母子家庭にはやはりもう少し**上乘せの支給**を望みます。
- ・給付金支給は困窮レベルに応じて継続的な支給が行われるよう、もっと精査して欲しい。
- ・頑張って働いて働いて税金を納め、けど、ギリギリの生活なのに支援が一般家庭と一緒にやるせないです。
- ・10万円の給付金は今回のみ、仕事が少なくなった現状はいつまでなのか見通しが立たず。今後不安感しかありません。
- ・市町で独自の扶養手当の増額をされていますが、差が出ないように県全体に促して欲しい。
- ・定額給付金で来月は生活できたとしても、その先生活していけるのか？子どもをこのまま学校に通わせる事ができるのか？等々、いろいろな問題があります。
- ・全てが遅いと思います！その間に破綻してしまう現状があることをわかっていただきたいです。

## 子どもの預かり・子どもの学習

- ・今回のような事態の時には、朝から学童で預けられるようにしてほしい。
- ・すべてがワンオペである上に、仕事も休めず、毎日、子どもの昼食の用意や増えた宿題の確認や自主学習の支援等、負担が大きく苦しい毎日だった。**子どもを預かってくれる場所**が学童保育以外にも欲しい。
- ・子どもの宿題を見る量が多い。他に見てくれる人がいないので、仕事で疲れて帰って見るのはかなり辛かった。わかっていないとつい怒ってしまう。
- ・子どもだけで家において仕事に行かなければならない。医療職のため、精神的にも負担が大きい。市のサービスをお願いしたくても、仕事の関係で利用できないという状態もあり、何か変わるものがあればいいなと今回強く思いました。



## ストレス

- 危機感のない職場だと気づき、余計自分のストレスに繋がりました。心身のフォローがあるとありがたいです。
- 気持ちが折れそうで、かえって何も困っていないように振る舞ってしまい**心身ともにギリギリ**です。子どもの笑顔だけが救い。
- 職業と所得から、どこからも支援を受けられず、相談もできず、**孤立**しています。子どもの勉強を見てあげる余裕はなく、オンラインに対応できる設備を用意するゆとりもなく、子どもの学力の遅れを痛感しています。すべての母子家庭が受けることのできる支援を、切に願います。身も心もギリギリで、生活と仕事をしています。どうか助けてください。
- 法の谷間で何の救いの手当もない孤独感と絶望感。実際の減収と精神的な負担とのダブルショックだ。
- 生きてくのも限界。

## 子どもの不安、家庭内のコミュニケーション

- ずっと家にいてストレスのたまっている子供たちと毎日ケンカをして、もう限界が近い。せめてお金の面だけでも心配事がなくなればもっと気持ちも落ち着くのに。
- 朝から晩まで、高校生の息子3人がゲーム漬けになりました。食費はつきませんでした。息子の生活態度をきつく叱る人間も居ません。気がおかしくなりそうで、心療内科で薬を出してもらいました。本当に心も財布もボロボロでした。
- コロナに対する子どもの不安が大きく、どうケアしていけばいいのか？
- 子どもが1番不安を抱えている。**子どもたちの今を早く救ってほしい。**
- 子ども達のメンタル面のフォローが置き去りになっていると思います。大人の勝手な行動でコロナ拡大させてしまったのに、子どもたちが犠牲者のままになっています。**子どもたちにもしっかり目を向けてほしい。**

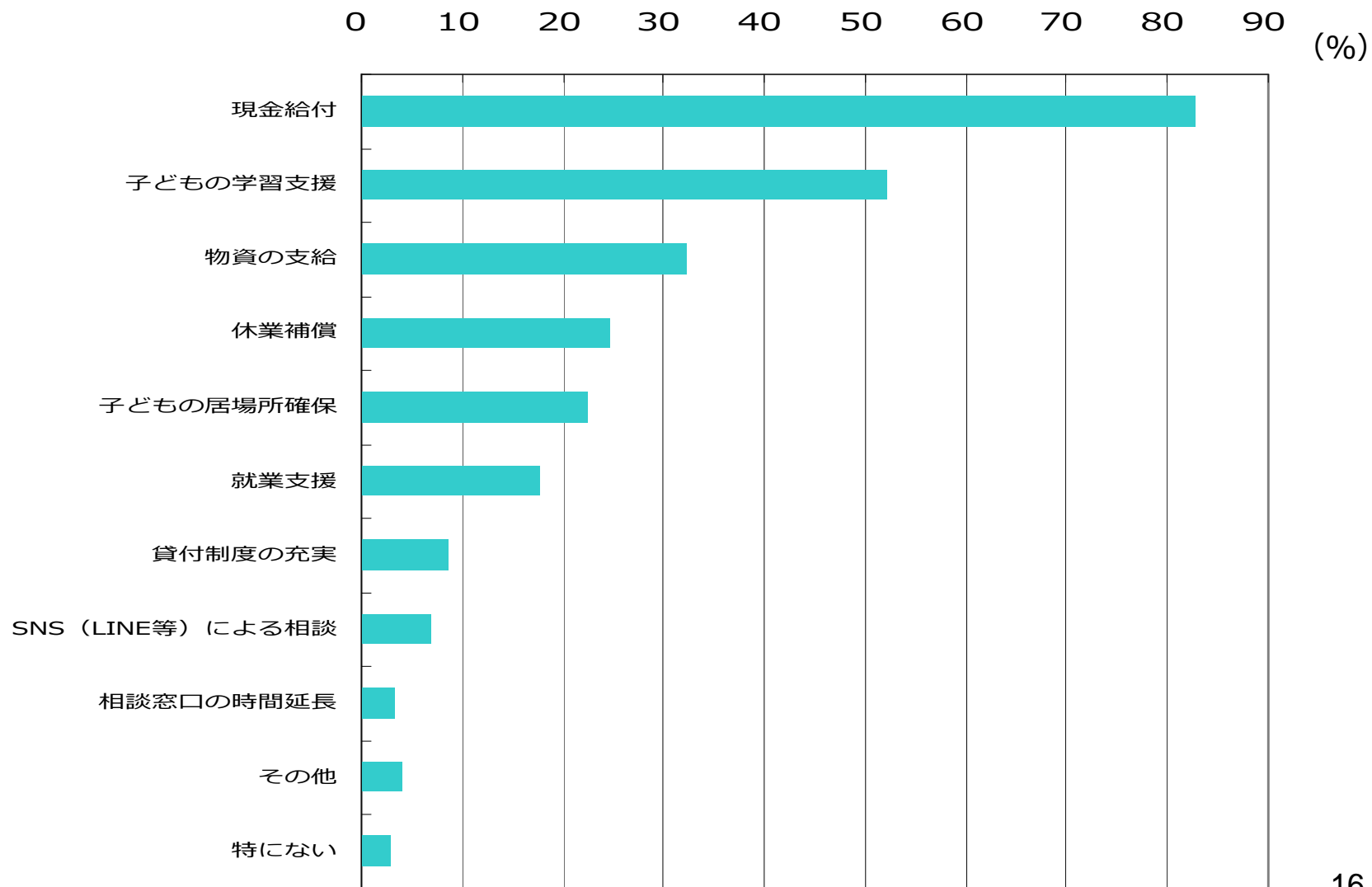


## 子どもの将来

- 収入が減ったのに出ていくお金ばかり、家賃も払えず食べることを控え生活苦！私が倒れたら障害のある息子はどうなるんでしょう。
- 私はごはん食べなくても生活できるのでいいのですが、子どもたちが安全に暮らせるように支援してください。特に学習面が心配です。塾にも通えない。お金もない。**子どもに対しての支援**を本当にお願ひしたいです。
- 借金してまで進学しているシングル世帯の子どもの支援もして欲しいです。**就職するまでの支援**があると助かります。
- やつとの思いで大学に合格し、そのあと自粛。バイトも出来ず、今後どうしていったらいいか、親子で不安。年齢関係なく、**学生への支援**があったらと思います。
- 就職先も求人が減ってくるので、子の就職もサポートしていただきたい。
- 進学費用の捻出が難しく、どのようにして子どもの夢を叶えてあげたらいいのか日々悩んでおります。この社会では「苦しい、助けて」が言えません。中途半端な収入の母子家庭は受けられる給付が

# 行政への要望（複数回答）

⑥ 「現金給付」が8割以上  
「子どもの学習支援」が5割以上



大変な状況の中、ご協力いただいた方々に感謝申し上げます。